環境整備活動記録

第 42 期 1 月度

2023年12月18日 ~2024年1月22日

岩田副理事長、本間理事、阿式理事、永野専門委員、澁谷さん、阿部さん

植栽定期保守活動(桐屋造園)

〇1 月度の定期保守活動は、1/9(火)~1/16(火)に街区内 30 種類以上の落葉樹の剪定と中・低木に固形肥料の施肥、生垣・灌木などへの化成肥料の散布を実施しました。ケヤキやイチョウ、コナラ、トウカエデ、桜など沢山の落葉樹があり、掃除の方は落ち葉の片づけが大変でしたが、木々の枝ぶりがよく見え趣がある冬場のいい景色でした。





植栽スポット保守活動(桐屋造園)

○1 月度、植栽のスポット保守活動はありませんでした。

その他の植栽・花だよりについて

○年が明け新春の最初に咲く花は、円形広場西側にある「ロウバイ」です。 漢字で書くと「蝋梅」ですが梅ではありません。 志木ニュータウンには「中弐と南弐」に各1本しかなくいい香りがして黄色の花が沢山咲き 毎年花好きな写真家が大勢見えられています。「ロウバイ」の実(種)は翌年になっても落ちないので、受験生の大切な"お守り"となっています。 ただ"ロウバイの実"は有毒ですので、決して食べないで下さい。最初に植えた親木は枯れはじめていますが、脇芽が大きくなり次の代を引き継ぐように大事に育てていますので、是非香りを楽しみに「ロウバイ」の花を見に来て下さい。





〇ピラカンサの赤や黄色の実は一段と色鮮やかになっていますが、1 月にはムクドリの大群が飛来して完熟した沢山のピラカンサの実を 1 日で見事に食べつくす様子も冬場のピラカンサとムクドリの一大イベントです。

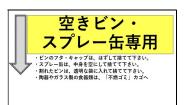
清掃美化活動

○6 号棟の居住者より夜間にゴミ集積所が暗く各ゴミ捨カゴが分かりづらく改善して欲しいとの 意見がありました。街灯を付けて明るくする方法が一番ですが費用が掛かる為、今般 対策 として各ゴミ名の「名板」を製作し壁に着けて、捨てるゴミカゴが少しでも分かりやすい様に 東コミさんのご協力も得て改善しましたのでお知らせします。











○12/28 日ゴミ集積所閉鎖後から 1/4 日まで間、専門委員と役員でゴミの不法投棄がないか 集積所の巡回点検を実施した結果、12/31 と 1/2 日に 1 号棟及び 4 号棟、7 号棟 B のゴミ 集積所で ①プラスチックゴミ②空き缶ゴミ③段ボールゴミ④ペットボトルが捨てられており、 残念ながら まだルールを守らない居住者がいます。

来年の為、掲示板及び居住者へ配付する「年末年始のゴミ収集スケジュール」文中を「集積所・閉鎖後、ゴミはださないで下さい」と具体的なアピール文に改善したいと考えています。

その他の活動

〇今期計画したゴミ集積所コンテナの入替計画は、12 月までに壊れたコンテナやフタの実態調査や業者見積りを終えたので、割れや破損の多いフタ10台分を来期から入替えを実施

する予定です。

なお、予算的には380千円位と考えていますが、別途正式な見積りをとりご報告します。

議決事項

○本年度予算承認を頂いていますケヤキの伐採及び強剪定について

今期3月に2号棟と4号棟の間のケヤキ(6本の内2本を伐採、4本を強剪定する計画) 今件について環境整備メンバー及び桐屋造園(宮川社長)と打合せを実施。

最終的に6本の内3本を伐採、3本を強剪定する方向となりました。

変更理由・・道側に残る2本のケヤキは根が道路側に伸びている為に元気がなく将来的に 枯れたり根上りで歩道が隆起するなど問題があり、3月に伐採するケヤキは 歩道側の3本と強剪定の3本に変更したく審議をお願いします。

つきましては、3本伐採(526,350円税込)、3本の強剪定(722,975円税込)のご承認をお願い します。



- ○4号棟東のシンボルケヤキの樹木診断について(報告)
 - ・実施時期を外観診断ができる4月以降に行う(樹木の葉が出揃い元気な時期とする)
 - ・相見積りの取得については、業者の実地確認のうえ見積りをしてもらうことで進めます。 今年度、シンボルシラカシも樹木診断に加えたが緊急性がなく、来期の樹木診断は シンボケヤキのみに変更します

協議事項

○今期3月までの主な植栽のスポット作業は、①6号棟東側のサワラ2本、②7号棟南側のコナラ・ミズキ各1本、③7号棟北柳瀬川道路側のサワラ1本の倒木の危険性がある枯木や枯れ始めている木の合計6本の伐採作業を予定しています。

概算見積り金額 85,000円(税込)